

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

評価年度

令和元年度

1 基本情報

| | |
|---------|--|
| 公の施設名 | 相模原市立北市民健康文化センター（LCA国際小学校北の丘センター） |
| 指定管理者名 | 北市民健康文化センター運営共同企業体（公益財団法人相模原市まち・みどり公社、株式会社フクシエンタープライズ） |
| 指定期間 | 平成31年4月1日～令和6年3月31日 |
| 施設設置条例 | 相模原市立市民健康文化センター条例 |
| 施設の設置目的 | 市民の健康保持及び増進並びに文化及び福祉の向上に寄与するため（相模原市立市民健康文化センター条例第2条） |
| 施設概要 | 所在地 緑区下九沢2071-1・敷地面積 9076㎡・建築面積4,454㎡・延床面積9,069㎡ ・構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨（地下1階 地上3階） 1階 プール、展示コーナー 2階 障害者プール、娯楽室、談話室、多目的会議室、講習室 3階 浴室 大広間 |
| 施設所管課 | 市民局 市民協働推進課 |

2 管理実績

| 項目（単位） | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|-----------|------------|------------|------------|-------|-------|-------|-------|
| 利用者数合計（人） | 370,452 | 343,674 | 236,404 | | | | |
| 利用料金合計（円） | 62,889,129 | 70,195,112 | 46,895,672 | | | | |

3 成果指標の達成度

| 評価（5評価） | 評価理由・委員会意見 |
|---------|---|
| C | プール利用者数については、昨年度から減少し、成果指標を達成することができなかった。当初予定していなかった修繕による休所や新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休所等、指定管理者の責めによらないものが大きな要因であり、1日あたり利用者数については、前年度比で約30人増加していることは評価できる。自主事業参加人数についても、同様の理由で成果指標を達成することができなかったが、前年度比で有料の自主事業参加者数が約3,000人増加していることは評価できる。設備等の修繕により、開所日が昨年度よりも減少したことを踏まえ、「C」評価とする。 |

| 指標 1 | |
|-----------|--|
| 指標名（単位） | プールの利用人数（人） |
| 指標式と指標の説明 | 北市民健康文化センターでプールは中心的な施設であり、施設の設置目的である、市民の健康の保持及び増進が達成されるため、成果指標とする。 |

| 項目（単位） | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 目標値（単位） | 201,000 | 203,000 | 205,000 | 207,000 | 209,000 | 211,000 | 213,000 |
| 実績値（単位） | 220,437 | 176,450 | 137,316 | | | | |
| 達成度（％） | 109.7% | 86.9% | 67.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |

| 指標 2 | |
|-----------|--|
| 指標名（単位） | 自主事業の参加人数（人） |
| 指標式と指標の説明 | 北市民健康文化センターの諸施設を活用し、設置目的を達成させるため、自主事業参加人数を成果指標とする。 |

| 項目（単位） | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 目標値（単位） | 19,900 | 20,100 | 32,000 | 32,000 | 32,000 | 32,000 | 32,000 |
| 実績値（単位） | 51,630 | 51,596 | 29,706 | | | | |
| 達成度（％） | 259.4% | 256.7% | 92.8% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |

平成30年度までは無料の自主事業参加人数も含めており、有料の自主事業参加人数のみで計算すると平成30年度は26,818人

4 事業の実施状況

| 評価（5評価） | 評価理由・委員会意見 |
|----------|---|
| B | 水泳教室や文化教室など様々な自主事業を展開し、施設の開所日数が少ない中で、昨年度より自主事業の参加者数を増加させたことは大きく評価できる。文化の振興に関する事業については、参加者数が全体的に低いため、今後も利用者ニーズを把握した上で、人気のある事業を実施し、施設の魅力づくりに努めていただきたい。プールの休所により、実施できなかった事業があることを踏まえ、B評価とする。 |

市が指定する事業

| 主な事業名 | 実施時期 | 内容・回数・参加者等 | 評価 |
|-------|------|------------|----|
| なし | | | |

自主事業

| 主な事業名 | 実施時期 | 内容・回数・参加者等 | 評価 |
|-----------------------|--------|---|----|
| 健康保持・増進を推進する事業 | 4月から3月 | プール教室や体操教室等の健康増進等に関する事業(全43事業) | |
| 文化の振興・福祉の充実を推進する事業 | 4月から3月 | 寄せ植え教室や陶芸教室等の文化の振興等に関する事業(全18事業) | |
| 地域全体の魅力づくりへの貢献を推進する事業 | 4月から3月 | 地域小学校の教員を対象とした水泳研修会等の地域全体の魅力づくりへの貢献等に関する事業(全20事業) | |
| | | | |
| | | | |

5 利用者の満足度

| 評価（5評価） | 評価理由・委員会意見 |
|----------|--|
| A | 昨年度達成できなかった目標値90%を達成をした。昨年度と比較して、「満足」の割合が0.8ポイント上昇し、利用者から高い満足度を得た。施設の魅力の情報発信に努め、利用者の増加に繋げて欲しい。 |

利用者満足度調査

| | |
|------------|--------------------------------|
| 調査手法/サンプル数 | 利用者へのアンケート調査を実施(507件) |
| 目標値の基準 | 利用者満足度の設問に対する「満足」と「やや満足」の合計の割合 |

| 項目（単位） | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|--------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 目標値（％） | 90.0 | 90.0 | 90.0 | | | | |
| 実績値（％） | 90.1 | 89.9 | 90.3 | | | | |
| 達成度（％） | 100.1% | 99.9% | 100.3% | | | | |

| その他の取組 | | |
|------------|---------|---|
| 取組事項 | 時期 | 取組内容 |
| 意見箱の設置 | 通年 | 館内ご意見箱を設置し、センターに関する意見を記入していただく。月ごとにまとめ回答を作成し、同場所に回答書を設置する |
| 教室アンケートの実施 | 文化事業開催時 | 参加教室に関してのアンケートを実施。(文化教室のみ)教室終了時に回収。 |
| | | |

6 施設の経営状況

| 評価(5評価) | 評価理由・委員会意見 |
|----------|---|
| A | 本体事業収支がマイナスで全体収支がプラスであり、指定管理者の団体本体の経営状況としては、特段の問題はなく安定している。 |

| 施設の収支概要 | | 直近3年間について記載 | | | (千円) |
|---------------------|--------|-------------|---------|---------|------|
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | |
| 収入 (a) | | 221,010 | 221,032 | 225,682 | |
| | 指定管理料 | 159,066 | 160,778 | 176,625 | |
| | 利用料金収入 | 60,124 | 58,290 | 46,895 | |
| | その他の収入 | 1,820 | 1,964 | 2,162 | |
| 支出 (b) | | 231,448 | 243,248 | 226,271 | |
| | 人件費 | 120,904 | 121,708 | 91,352 | |
| | 本社管理経費 | 4,856 | 5,072 | 5,474 | |
| | その他の支出 | 105,688 | 116,468 | 129,445 | |
| 本体事業収支 【(a)-(b)】(c) | | -10,438 | -22,216 | -589 | |
| 自主事業収入 (d) | | 14,187 | 16,331 | 12,463 | |
| 自主事業支出 (e) | | 9,370 | 8,716 | 8,212 | |
| 自主事業収支 【(d)-(e)】(f) | | 4,817 | 7,615 | 4,251 | |
| 全体収支 【(c)+(f)】 | | -5,621 | -14,601 | 3,662 | |
| 備考 | | | | | |

| | |
|---------|------------------------|
| 団体の財務状況 | 団体本体の経営状況について特段の問題はない。 |
|---------|------------------------|

7 管理業務の履行状況

| | |
|------|--|
| 検査方法 | 市チェックリストに基づき、指定管理者へのヒアリング・現地確認により検査を実施 |
| 実施時期 | 令和2年9月 |

| 検査項目 | 確認結果 | 備考 |
|---------------|-------|----|
| 管理業務 | 適正に実施 | |
| 危機管理 | 適正に実施 | |
| 人員配置・地元活用 | 適正に実施 | |
| 現金管理 | 適正に実施 | |
| 会計・経理 | 適正に実施 | |
| 情報セキュリティ | 適正に実施 | |
| 情報公開・個人情報保護 | 適正に実施 | |
| 市への報告事項・事前承認等 | 適正に実施 | |
| 加点事由 | 具体的内容 | |
| | | |

8 指定管理者の自己評価

プールの利用者数については、清掃工場の蒸気停止に伴い、5月と6月及び10月の開所日が減少したことや2月のプール更衣室防火戸の修繕に伴う2週間の休止、3月からの新型コロナウイルス感染症予防のための閉館が大きく影響し、目標値を達成することができませんでした。8月、9月の利用人数は昨年より増加しておりますが、利用者数減少は大きな課題ですので、利用者増加を目的とした各種施策(効果的な広報活動等)の実施に努めます。自主事業の参加者数については、開所日の減少により実施事業数が減少したことにより、目標値を達成することができませんでした。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の動向を注視しながら、地域貢献度の高い事業や利用者ニーズの高い事業を実施します。

また、収支状況については、維持管理業務を従前の共同企業体の体系から委託方式に移行したことにより、全体的な支出金額は増加しましたが、プール水の節水など、光熱水費を大幅に削減することができたことにより、剰余金を捻出することができました。この剰余金によって、以前から要望の多かった脱水機の設置を実現し、お客様満足度の向上に繋げることができたものと考えます。

9 所管課意見

・修繕や北清掃工場の蒸気供給停止、新型コロナウイルス感染症拡大防止等のため、プール開所日が昨年度の314日から230日に減少したことにより、利用者が大幅に減少しているが、1日当たりの利用者数を昨年度より増加させたことは評価できる。引き続き、利用者が減少している原因を分析し、利用者を増加させるよう努めて欲しい。

・自主事業についても同様の理由で実施できなかった事業があった中、前年度比で3,000人が増加していることは評価できる。利用者ニーズを踏まえた事業を展開し、施設の魅力づくりに努めて欲しい。

・一部の施設・設備に経年劣化が見られるため、日常の業務における巡視点検を行い、適切な維持管理に努めて欲しい。

・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、新しい生活様式を踏まえた上で、自主事業を含め、施設の新たな活用方法や展開を期待したい。

10 選考委員会意見

・開所日数が減少しているにも関わらず、1日あたりの利用者数及び自主事業参加人数が増加していることは評価できる。

・LINE@の導入や、パンフレットを新しいものに刷新する等、新たな取組みとして施設の情報発信に努めていることは評価できる。施設利用者の満足度は高いため、周知内容を工夫し、利用者増に努めて欲しい。

・満足度調査について利用歴等に対応するクロス集計の調査を拡大することについても検討して欲しい。

・イベントや事業については、参加者が継続的な施設利用者になるような仕組みづくりを検討して欲しい。また新規利用者が参加しやすい環境づくりに努めて欲しい

・東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、気軽に市民が参加できる環境を用意し、機運の醸成に努めて欲しい。

総合評価(自動判定)

B

(60/100)

